



アース・モンダミンカップ

日程：6月21日～6月24日

会場：カメラアヒルズカントリークラブ（千葉県）

1st round：

賞金総額 1 億 8000 万円、優勝賞金 3240 万円のビッグトーナメント。賞金女王を目指すものにとって、出遅れるわけにはいかない戦いである。そんな中、6 バーディ・2 ボギーの「68」。4 アンダー・5 位タイと上々のスタートを切った。とはいえ、「いいプレーだったと思います。ですが、ちょっと自信を持ってできなかったところがありましたね」と自己評価は 80 点。「スイングでちょっと焦ってしまったところがありました。自分に確信を持ってできなかったのが何ヶ所がありましたね。そこはあと 3 日間で修正したいと思います」。そんな中でも「今日は組の皆さんが伸ばしていて、私も頑張っけて付いていこうという良い雰囲気のできたのも伸ばせた要因ではないでしょうか」と同組の選手と共にバーディを量産した。「明日は午後のプレーになるので集中力の持続がカギになります。何とか頑張りたいと思います」。先週の風邪も治り、体調も万全。さらに上位を目指していく。

2nd round：

懸念していた午後のプレー。「昨日も思っていたのですが、午後のプレーで集中力を上げないといけないときに細かいミスが出て集中し切れていませんでした」と想定はしていたが、立て直せず出入りの激しいゴルフとなってしまった。4 つのバーディを奪ったものの、3 つのボギーを叩いてしまい、伸ばせたのは 1 つだけ。周りの選手たちが伸ばしたため、順位は 20 位タイまで後退。首位とも 6 打の差がついてしまった。

とはいえ落ち込んでいるかと言えばそこまででもない。今週は得意の 4 日間大会。まだ 36 ホール残っているからだ。「この 2 日間でスコアをかなり伸ばしている選手もいます。ということは私にもまだチャンスがあると思っています。まだ 2 日あるのは大きいですね。それに明日はお昼頃から雨が降る予報。スコアが悪くなかった分、トップの選手たちよりも早くスタートできる。天気が崩れる前にスタートできることをポジティブに考えたいですね」と前向き。第 3 ラウンドは、予選落ちを考えなくてよくなることで順位変動が激しくなりがちなことからムービングデーと呼ばれる。「予選 2 日でいろいろ試したこと、分析したことをいかして伸ばしていきますよ」と言うと、一息ついて「これからです」と不敵に笑った。

3rd round：

ムービングデーは狙い通り上位に進出した。「前半はなかなかうまくいかなかったのですが、我慢した分、後半で頑張れました」という言葉通り前半のパープレーから一転、後半で 4 バーディを奪取し、18 ホール通じてノーボギーと、らしさが光ったラウンドだった。「雨の中だからみんな苦労しているだろうと思って頑張りました」とフロントナインの粘りが後半につながったという。「ムービングデーらしく、ピンの位置がすごく難しかったですね。昨年までの 3 日目とはピンの位置が違っていました。そういった意味では予想していたシチュエーションとは違いましたが、それも新鮮な気持ちで楽しんでできました」と想定とは違う状況にもポジティブな気持ちで対処した。

このプレーで首位とは 3 打差。だが、実力者たちが上位にひしめく混戦となっている。それでも客観的に見る余裕がある。「この展開は見ているギャラリーさんもドキドキしていると思う。私も楽しんで見えています。コースがなかなか難しいので誰が出てくるかわかりませんからね。みんな差がないので私も頑張ります。明日は前半最後の 18 ホールなので楽しみです」。最終日最終組に入り優勝を争う展開にも、最終日にめっぽう強いファイナルラウンドクイーンは人ごとのようにサラリと展望を言っていた。

Final round：

名手にもこんな日はある。そう思われた一日だった。試行錯誤を繰り返しても待てど暮らせど流れは来ない。「一人で勝手にすごく難しいメジャーの大会をやっているような感じになってしまいましたね。自分で難しくしてしまった気がします。どこかでリズムを変えないと、と思っていましたが最後までできなかったですね」。11 番ではティーショットを右に曲げて天を仰ぐ珍しいシーンも。このホールではセカンドショットを深いラフに入れると、後ろの木が気になる位置だったため、3 打目のアプローチで「木が邪魔で自分のスイングができなかった」とまさかのだるま落とし（ボールの下をクラブがすり抜け空振りすること）。このホールをダブルボギーとして優勝戦線から脱落。結局、トータル 8 アンダーの 13 位タイで大会を終えた。

これで前半戦が終了。1 週間のオープンウィークを挟んで後半戦へと突入する。「前半戦を振り返って自分でもいいプレーができたな、と思うところもありますし、もったいないなと思う部分もあります。ただ、前半戦を見る限りツアー全体的にレベルアップしていると感じます。もっと戦いが熾烈になると思います。後半戦にいくほど体力的にしんどくなるので、トレーニングをしっかりしたいと思います」。この休みで故郷に帰り英気を養いつつも、体作りも怠らずに後半戦へと臨む。

順位	選手名	スコア	1R	2R	3R	FR
1	成田 美寿々	271	68	65	71	67
2	鈴木 愛	274	72	69	67	66
3	岡山 絵里	275	73	69	66	67
4	石川 明日香	277	69	67	72	69
5T	東 浩子	278	67	73	69	69
5T	アベ - 由	278	68	70	69	71
5T	福田 真未	278	70	70	66	72
8T	比嘉 真美子	279	69	69	74	67
...
13T	申ジエ	280	68	71	68	73